

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年1月25日 (2018.1.25)

【公表番号】特表2017-502608(P2017-502608A)
 【公表日】平成29年1月19日 (2017.1.19)
 【年通号数】公開・登録公報2017-003
 【出願番号】特願2016-544790(P2016-544790)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 4/06 (2009.01)

H 0 4 W 64/00 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 4/06 1 5 0

H 0 4 W 64/00 1 7 1

【手続補正書】
 【提出日】平成29年12月8日 (2017.12.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ユーザ機器 (UE) によるワイヤレス通信の方法であって、

1 つまたは複数のパラメータに基づいて、前記 UE がマルチキャストブロードキャスト単一周波数ネットワーク (MBSFN) エリアのサブ領域内に位置するかどうかを決定すること、

前記決定に基づいて、前記 UE が前記 MBSFN エリアの前記サブ領域内に位置するときはブロードキャストを介して、および前記 UE が前記 MBSFN エリア内に位置するものの前記サブ領域内には位置していないときはユニキャストを介して、サービスを受信すること、ここにおいて、前記 MBSFN エリアはユニキャストエリアよりも小さい、とを備える、方法。

【請求項 2】

前記 UE は、ブロードキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、

前記 1 つまたは複数のパラメータに基づいて、ブロードキャストを介した前記サービスの受信からユニキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

基地局から、前記 1 つまたは複数のパラメータに関連付けられた 1 つまたは複数の閾値を受信すること、

前記 1 つまたは複数の閾値および前記 1 つまたは複数のパラメータに基づいて、ブロードキャストを介した前記サービスの受信とユニキャストを介した前記サービスの受信との間で切り替えることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 UE は、ブロードキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、

基地局からハンドオーバーコマンドを受信すること、ここにおいて、前記ハンドオーバーコマンドは、前記 1 つまたは複数のパラメータに基づいて前記基地局によって生成される、と、

前記ハンドオーバーコマンドに基づいて、ブロードキャストを介した前記サービスの受信から、ユニキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 UE は、ユニキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、

前記 MBSFN エリアからの信号品質を測定することと、

前記測定された信号品質に基づいて、ユニキャストを介した前記サービスの受信から、ブロードキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 UE は、ユニキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、

前記 UE のユニキャスト測定、MBSFN 測定、またはそれらの組合せを実施することと、

前記 UE の前記ユニキャスト測定、前記 MBSFN 測定、またはそれらの組合せを、基地局に送信することと、

ユニキャストを介した前記サービスの受信から、ブロードキャストベースの前記送信を介した前記サービスの受信に切り替えるためのコマンドを前記基地局から受信することと

、

前記コマンドに基づいて、ユニキャストを介した前記サービスの受信から、ブロードキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

ユーザ機器 (UE) によるワイヤレス通信の方法であって、

基地局から、マルチキャスト制御チャネル (MCCCH) 上でまたはマルチキャストチャネルスケジューリング情報 (MSI) 中で再送信インジケータを受信することと、

前記再送信インジケータを受信すると、前記基地局から、前記再送信インジケータに対応する信号のブロードキャスト再送信を受信することと、

前記信号を復号するために、前記信号の前記ブロードキャスト再送信と、前記 UE によって前に受信された前記信号の初回送信とを合成することと

を備える方法。

【請求項 8】

前記ブロードキャスト再送信は、前記信号の前記初回送信と同じマルチキャストチャネルスケジューリング期間 (MSP) または前記信号の前記初回送信とは異なる MSP 中に実施される、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記基地局から、共通否定応答 (NACK) リソースに関連付けられた情報を受信することと、

前記 UE が前記信号を復号するのに失敗したとき、前記共通 NACK リソースにより前記基地局に NACK を送信すること、ここにおいて、前記共通 NACK リソースは、前記 UE を含む、UE のグループによって共有される、と

をさらに備え、

前記 UE は、前記送信された NACK のエネルギーメトリックに基づいて前記信号を再送信するという、マルチキャスト協調エンティティ (MCE) による決定に基づいて、前記信号の前記ブロードキャスト再送信を前記基地局から受信する、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記 NACK リソースに関連付けられた前記情報は、システム情報ブロック 13 (SIB 13)、マルチキャスト制御チャネル (MCCCH)、専用シグナリング、またはそれらの組合せにより、前記 UE において受信される、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記信号の前記ブロードキャスト再送信は、次の M S P の 1 つまたは複数のパケット中で受信される、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記 U E は、前記信号の初回送信と前記ブロードキャスト再送信とを区別するために、前記ブロードキャスト再送信の前に、前記再送信インジケータをマルチキャストチャネルスケジューリング情報 (M S I) 中で受信する、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 3】

共通 N A C K リソースに関連付けられた情報と、グループ無線ネットワーク一時識別子 (G - R N T I) とを前記基地局から受信することと、

前記 U E が前記信号を復号するのに失敗したとき、前記共通 N A C K リソースにより前記 U E から N A C K を送信すること、ここにおいて、前記共通 N A C K リソースは、前記 U E を含む、U E のグループによって共有される、と

をさらに備え、

前記 U E は、前記 G - R N T I についてのスケジューリングおよび前記再送信インジケータに基づいて、前記信号の前記ブロードキャスト再送信を受信する、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 1 4】

ワイヤレス通信のためのユーザ機器 (U E) であって、

1 つまたは複数のパラメータに基づいて、前記 U E がマルチキャストブロードキャスト単一周波数ネットワーク (M B S F N) エリアのサブ領域内に位置するかどうかを決定するための手段と、

前記決定に基づいて、前記 U E が前記 M B S F N エリアの前記サブ領域内に位置するときはブロードキャストを介して、および前記 U E が前記 M B S F N エリア内に位置するものの前記サブ領域内には位置していないときはユニキャストを介して、サービスを受信するための手段、ここにおいて、前記 M B S F N エリアはユニキャストエリアよりも小さい、と

を備える、U E。

【請求項 1 5】

ワイヤレス通信のためのユーザ機器 (U E) であって、

基地局から、マルチキャスト制御チャネル (M C C H) 上でまたはマルチキャストチャネルスケジューリング情報 (M S I) 中で再送信インジケータを受信するための手段と、

前記再送信インジケータを受信すると、前記基地局から、前記再送信インジケータに対応する信号のブロードキャスト再送信を受信するための手段と、

前記信号を復号するために、前記信号の前記ブロードキャスト再送信と、前記 U E によって前に受信された前記信号の初回送信とを合成するための手段と

を備える、U E。